平成25年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月28日

上場会社名　パーク24株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4666　URL　http://park24.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 西川　光一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画本部長　(氏名) 佐々木　賢一　TEL 03-3213-8900

四半期報告書提出予定日　平成25年3月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第1四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第1四半期	36,685	10.7	4,713	17.0	4,717	21.2	2,823	28.8
24年10月期第1四半期	33,147	15.6	4,027	18.4	3,893	17.1	2,191	96.8

(注)包括利益　25年10月期第1四半期　2,973百万円　(41.6%)　24年10月期第1四半期　2,100百万円　(79.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第1四半期	19.62	19.45
24年10月期第1四半期	15.36	15.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年10月期第1四半期	115,721	46,088	39.5
24年10月期	117,808	47,893	40.4

(参考) 自己資本　25年10月期第1四半期　45,757百万円　24年10月期　47,544百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	―	0.00	―	35.00	35.00
25年10月期	―				
25年10月期(予想)		0.00	―	35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月 1日～平成25年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	74,500	10.8	8,700	7.7	8,500	8.3	4,700	10.0	32.63
通期	155,000	11.1	20,500	15.1	20,000	15.5	11,200	15.8	77.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年10月期1Q	150,600,504 株	24年10月期	150,344,504 株
② 期末自己株式数	25年10月期1Q	6,460,897 株	24年10月期	6,460,837 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年10月期1Q	143,943,233 株	24年10月期1Q	142,708,338 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報…… 2

(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項…… 4

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4

３．四半期連結財務諸表…… 5

(1) 四半期連結貸借対照表 …… 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 10
(5) セグメント情報等 …… 10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（平成24年11月１日～平成25年１月31日）におけるわが国経済は、製造業を中心に企業収益は弱含み、消費者物価の緩やかな下落が継続しているものの、新政権による経済財政運営への期待を先取りする形で、過度な円高の修正や株価の回復が進みつつあり、生産の一部に下げ止まりの兆しもみられる状態となっております。

このような環境のもと、当社グループは「駐車場事業」「モビリティ事業」ともに収益基盤の拡大を図りつつ、グループサービスの融合に努めてまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の当社グループの売上高は366億85百万円（前年同期比10.7％増）、営業利益47億13百万円（同17.0％増）、経常利益47億17百万円（同21.2％増）、四半期純利益28億23百万円（同28.8％増）と増収増益になりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

「駐車場事業」

開発力の一層の強化を目的として、東西の２事業本部制から、地域別の３事業本部と法人営業本部へと組織変更を行い、地域密着型開発の強化と法人営業の深耕を図っております。

この結果、当四半期連結累計期間末におけるタイムズ駐車場の運営件数は12,025件（前連結会計年度末比102.2％）、運営台数は408,278台（同103.2％）、月極駐車場及び管理受託駐車場を含めた総運営件数は13,422件（同101.9％）、総運営台数は506,756台（同102.4％）となり、当事業の売上高（セグメント間の内部売上高を含む）は292億30百万円（前年同期比8.0％増）、営業利益は62億８百万円（同9.8％増）となりました。

「モビリティ事業」

レンタカーサービスについては、店舗網の拡大、法人向け営業の強化、店舗オペレーション品質の向上等により顧客層の拡大に努めております。また、カーシェアリングサービスについては、配備車両の増加と運用システムの改善等により、さらに利用しやすい環境作りをすすめております。

この結果、当四半期連結累計期間末のモビリティ事業全体の車両台数は30,184台（前連結会計年度末比102.0％、うち、カーシェアリングサービスの車両台数は5,029台）、カーシェアリングサービスの会員数は170,428人（同113.3％）となり、当事業の売上高（セグメント間の内部売上高を含む）は74億94百万円（前年同期比22.1％増）、営業損失は33百万円（前年同期は３億２百万円の営業損失）となりました。

なお、2012年11月にロードサービスを提供する㈱レスキューネットワークの社名をタイムズレスキュー㈱に変更したほか、2013年４月よりレンタカーサービス「マツダレンタカー」を「タイムズカー レンタル」へ、カーシェアリングサービス「タイムズプラス」を「タイムズ カー プラス」へ名称変更し、サービスブランドを「タイムズ」に統一致します。また、ドライバー向け会員サービス「タイムズクラブ」のポイントサービスの適用範囲を、駐車場事業のみならずモビリティ事業を含めたサービス全般に拡げて、より「たまりやすい」、より「つかいやすい」ポイントサービスにすることで、顧客基盤を拡大しさらなる事業成長を目指してまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比20億87百万円減少して1,157億21百万円となりました。これは主として現金及び預金が20億４百万円減少したことなどによるものです。

負債合計は、同２億82百万円減少し、696億32百万円となりました。主な増減と致しましては、未払法人税等の減少44億20百万円、支払手形及び買掛金の減少６億68百万円、長・短借入金の増加45億31百万円となっております。

純資産は、四半期純利益の計上により28億23百万円、ストック・オプションの行使による新株の発行により２億75百万円増加したほか、利益剰余金の配当により50億35百万円減少したことなどにより、同18億４百万円減少し、460億88百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第１四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べて20億４百万円減少し、100億23百万円となりました。

当四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、20億16百万円（前年同期比15億38百万円の減少）となりました。主な内訳といたしましては、減価償却費を加えた税金等調整前四半期純利益85億７百万円に対し、法人税等の支払額54億42百万円があったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用したキャッシュ･フローは、30億45百万円（前年同期比５億74百万円の減少）となりました。これは主として、タイムズ駐車場開設や営業車両の取得に伴う、有形固定資産の取得による支出21億34百万円、長期前払費用の取得による支出７億35百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ･フローは、10億６百万円の資金の支出（前年同期比95百万円の支出の増加）となりました。これは、短期借入金の純増88億66百万円、長期借入れによる収入17億円があった一方、配当金の支払額50億38百万円、長期借入金の返済61億37百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年10月期の連結業績予想につきましては、「平成24年10月期　決算短信」（平成24年12月13日付）で公表した数値に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年10月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年１月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,044	10,039
受取手形及び売掛金	5,757	5,075
たな卸資産	620	642
その他	9,509	9,878
貸倒引当金	△40	△39
流動資産合計	27,891	25,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,689	12,608
機械装置及び運搬具（純額）	21,784	21,593
土地	24,657	24,657
リース資産（純額）	11,980	12,276
その他（純額）	3,646	3,616
有形固定資産合計	74,757	74,752
無形固定資産		
のれん	1,711	1,622
その他	1,092	1,065
無形固定資産合計	2,804	2,688
投資その他の資産	12,355	12,683
固定資産合計	89,917	90,124
資産合計	117,808	115,721
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,143	475
短期借入金	19,990	23,338
未払法人税等	5,801	1,380
賞与引当金	1,078	564
引当金	100	34
その他	16,440	16,918
流動負債合計	44,555	42,713
固定負債		
新株予約権付社債	1,000	1,000
長期借入金	11,401	12,585
退職給付引当金	800	773
引当金	262	268
資産除去債務	3,711	3,792
その他	8,183	8,499
固定負債合計	25,360	26,919
負債合計	69,915	69,632

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年10月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年１月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,435	7,573
資本剰余金	9,188	9,326
利益剰余金	41,653	39,440
自己株式	△9,343	△9,343
株主資本合計	48,934	46,997
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37	53
土地再評価差額金	△1,052	△1,052
為替換算調整勘定	△375	△240
その他の包括利益累計額合計	△1,389	△1,239
新株予約権	348	331
純資産合計	47,893	46,088
負債純資産合計	117,808	115,721

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年11月１日 至 平成24年１月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年11月１日 至 平成25年１月31日）
売上高	33,147	36,685
売上原価	24,023	26,279
売上総利益	9,123	10,406
販売費及び一般管理費	5,096	5,693
営業利益	4,027	4,713
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	12	3
駐車場違約金収入	10	24
未利用チケット収入	39	34
為替差益	―	73
その他	24	33
営業外収益合計	89	171
営業外費用		
支払利息	100	74
駐車場解約費	82	62
その他	40	29
営業外費用合計	223	166
経常利益	3,893	4,717
税金等調整前四半期純利益	3,893	4,717
法人税、住民税及び事業税	1,358	1,335
法人税等調整額	343	559
法人税等合計	1,701	1,894
少数株主損益調整前四半期純利益	2,191	2,823
四半期純利益	2,191	2,823

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年１月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年１月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,191	2,823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27	15
土地再評価差額金	△56	－
為替換算調整勘定	21	45
持分法適用会社に対する持分相当額	△29	89
その他の包括利益合計	△91	150
四半期包括利益	2,100	2,973
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,100	2,973

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年11月１日 至 平成24年１月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年11月１日 至 平成25年１月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,893	4,717
減価償却費	3,172	3,789
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△19	△27
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	9	6
受取利息及び受取配当金	△2	△2
支払利息	100	74
売上債権の増減額（△は増加）	423	683
たな卸資産の増減額（△は増加）	161	169
仕入債務の増減額（△は減少）	△80	△668
未収入金の増減額（△は増加）	△750	274
前払費用の増減額（△は増加）	396	329
未払金の増減額（△は減少）	△584	△1,484
設備関係支払手形の増減額（△は減少）	△282	93
その他	487	△426
小計	6,925	7,531
利息及び配当金の受取額	2	2
利息の支払額	△129	△74
法人税等の支払額	△3,242	△5,442
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,555	2,016
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,070	△2,134
有形固定資産の売却による収入	9	6
無形固定資産の取得による支出	△75	△79
長期前払費用の取得による支出	△414	△735
その他	△69	△103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,620	△3,045
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,880	8,866
長期借入れによる収入	2,100	1,700
長期借入金の返済による支出	△1,037	△6,137
リース債務の返済による支出	△598	△670
株式の発行による収入	1,024	274
配当金の支払額	△4,280	△5,038
その他	0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△911	△1,006
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	30
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△977	△2,004
現金及び現金同等物の期首残高	11,981	12,028
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,003	10,023

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成23年11月１日 至 平成24年１月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	駐車場事業	モビリティ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,018	6,129	33,147	－	33,147
セグメント間の内部売上高又は振替高	36	7	44	△44	－
計	27,055	6,136	33,191	△44	33,147
セグメント利益又は損失（△）	5,653	△302	5,351	△1,323	4,027

（注）１ セグメント利益又は損失の調整額△1,323百万円には、のれんの償却額△89百万円、全社費用△1,234百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

２ セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自 平成24年11月１日 至 平成25年１月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	駐車場事業	モビリティ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,198	7,486	36,685	－	36,685
セグメント間の内部売上高又は振替高	31	7	38	△38	－
計	29,230	7,494	36,724	△38	36,685
セグメント利益又は損失（△）	6,208	△33	6,174	△1,461	4,713

（注）１ セグメント利益又は損失の調整額△1,461百万円には、のれんの償却額△89百万円、全社費用△1,372百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

２ セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。